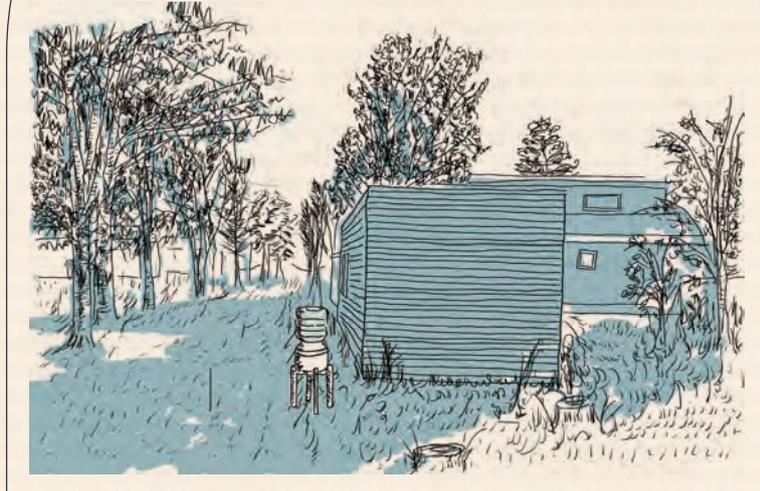


# 世界をあじわうための給水所

The Walk and Chair



ふと思いついて、庭の片隅に、水を置いてみました。  
そこは散歩の出入口、遊歩道と庭のちょうど境界。  
この水が、行き交う人の喉を潤すこともあればと、  
ここに小さな「給水所」を開くことにしました。

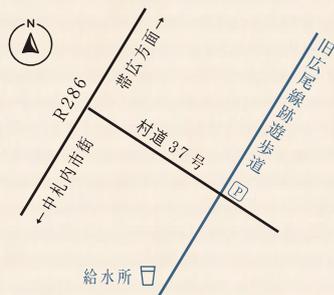
人は、水がなければ生きてはいけません。  
けれど、水だけで生きていけるわけではない。

ここで補給できるのは、水だけではありません。  
人が生きていく上で欠かせないものを、  
分かち合う場でありたいと考えます。

ここは、コーヒーのないカフェであり、  
本のない本屋であり、  
スクリーンのない映画館であり、  
地図のない案内所でもあります。

オープン日のお知らせもないけれど、  
たとえば天気の良い朝に、  
今日も水があるかなと思いついてももらえたら、  
そのときこの給水所は、確かにそこに在るのです。

この喜びに満ちた世界を、共にあじわうために。



場所：中札内村旧広尾線跡遊歩道沿い  
(コミュニティ広場)

オープン：天気の良い日の朝から夕方まで  
水は日高の伏流水を水源とする村の水道水。  
無人、無料です。どなた様もお使い下さい。  
マイボトルなどのリフィルにも。  
夕方残った水は庭の草花にあげます。

@walkandchair

